

食料新聞社

「値上げ動向」アンケート

平素より食料新聞をご愛読いただき誠にありがとうございます。
本紙では、「値上げ動向」に関するアンケート調査を実施しました。
ご回答いただいた皆様に重ねてお礼申し上げますとともに、アンケート結果を公開させていただきます。

<アンケート概要>

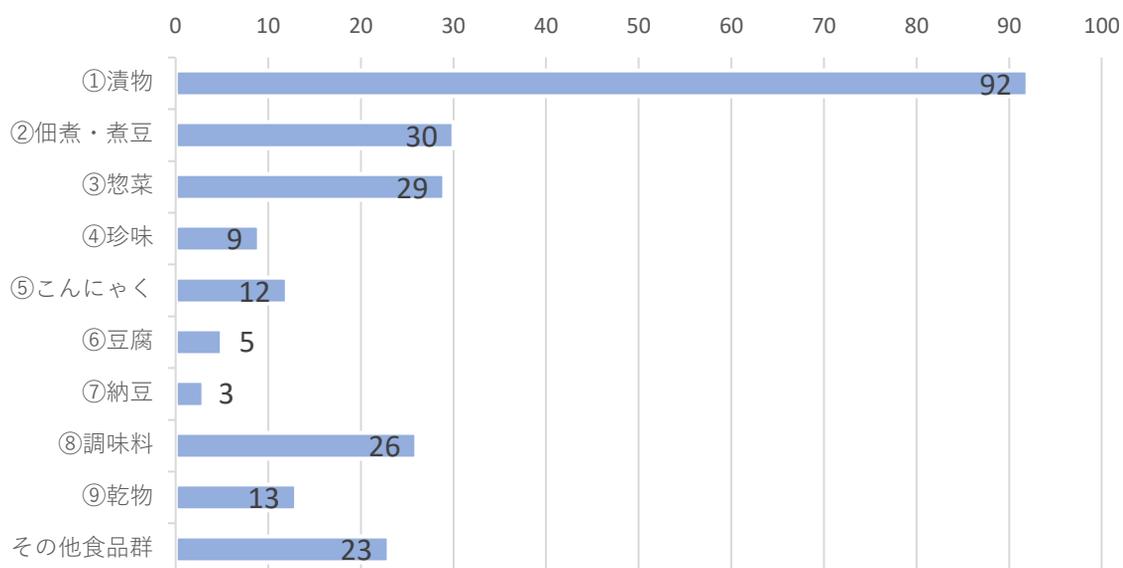
回答者：本紙メールニュースに登録する食品メーカー、製造小売、問屋・
商社など食品関連の事業者

実施方法：メールでアンケートフォーム（匿名式）を送付

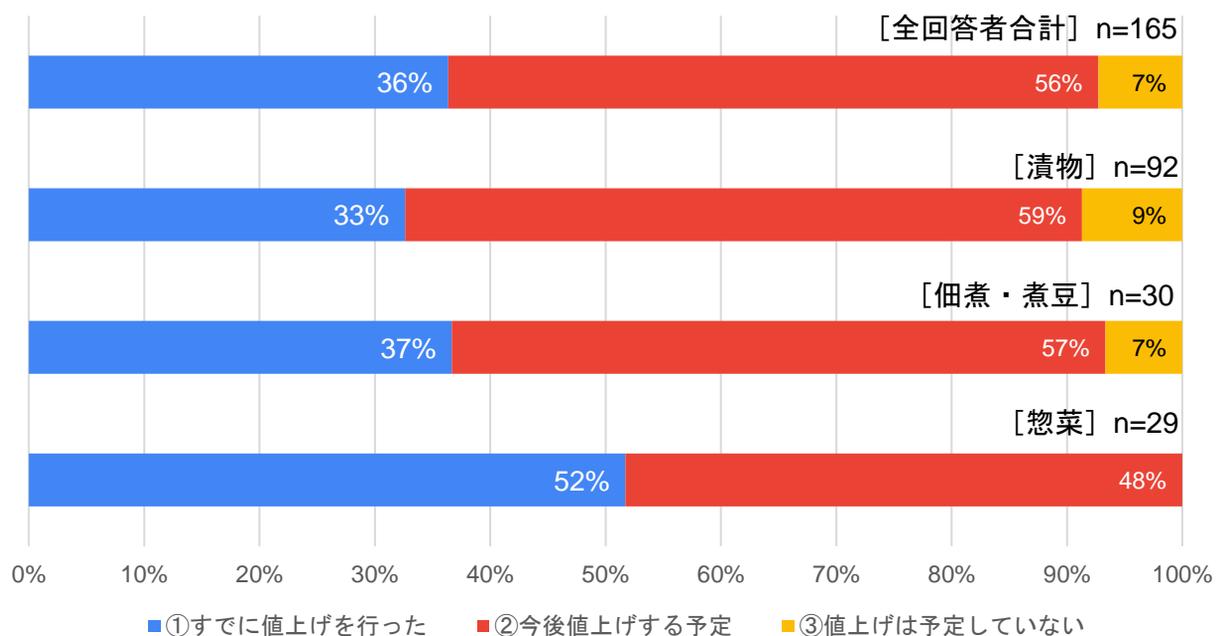
回答期間：4月5日～4月8日

回答総数：165名

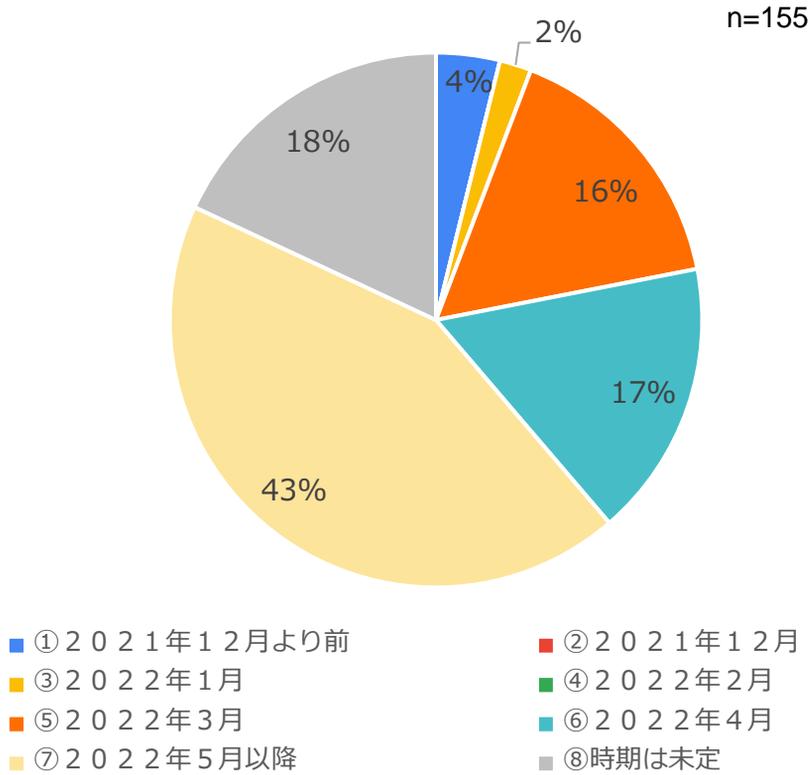
貴社の主な取扱商材を教えてください（複数回答可）。n=165



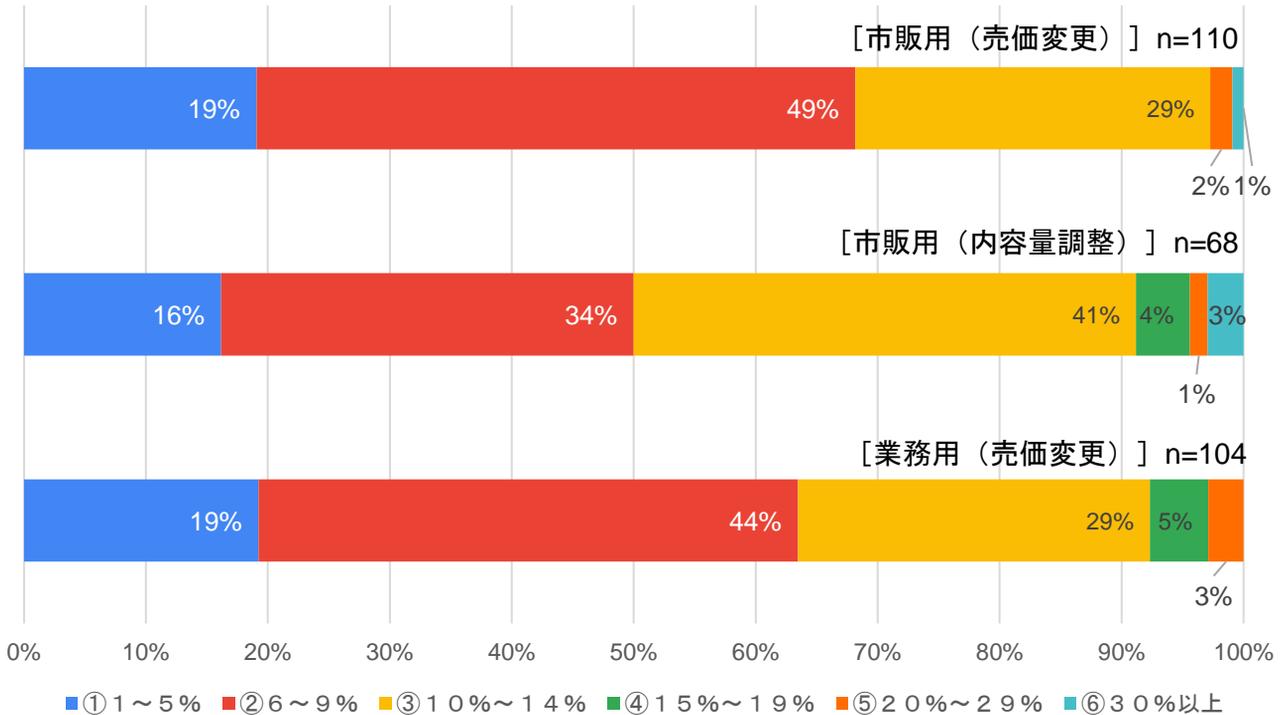
過去数カ月で価格改定（値上げ）を行いましたか？また今後価格改定（値上げ）を行う予定はありますか。



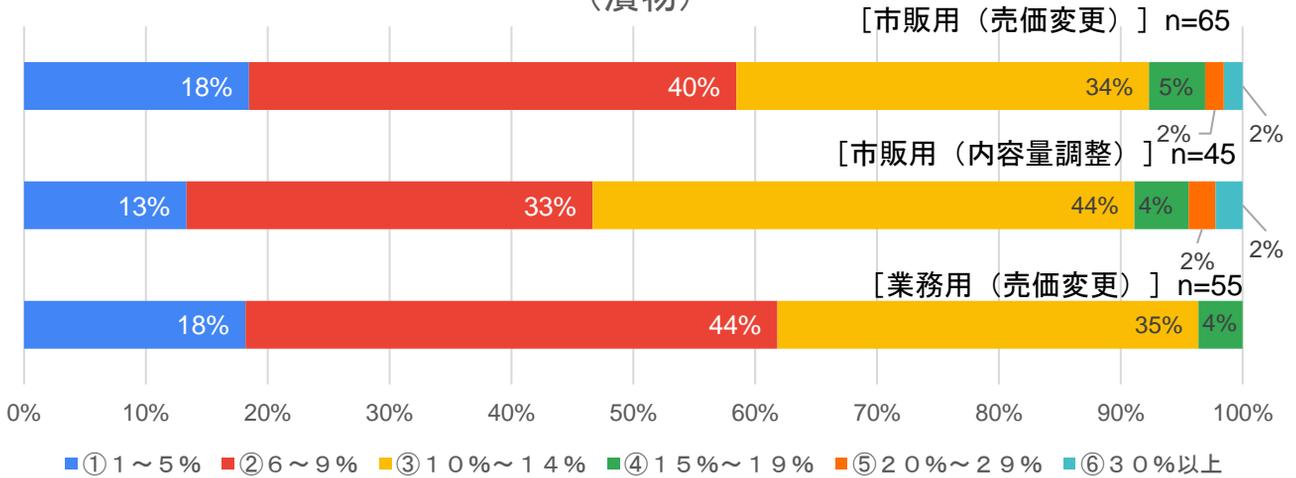
値上げの実施時期はいつですか。



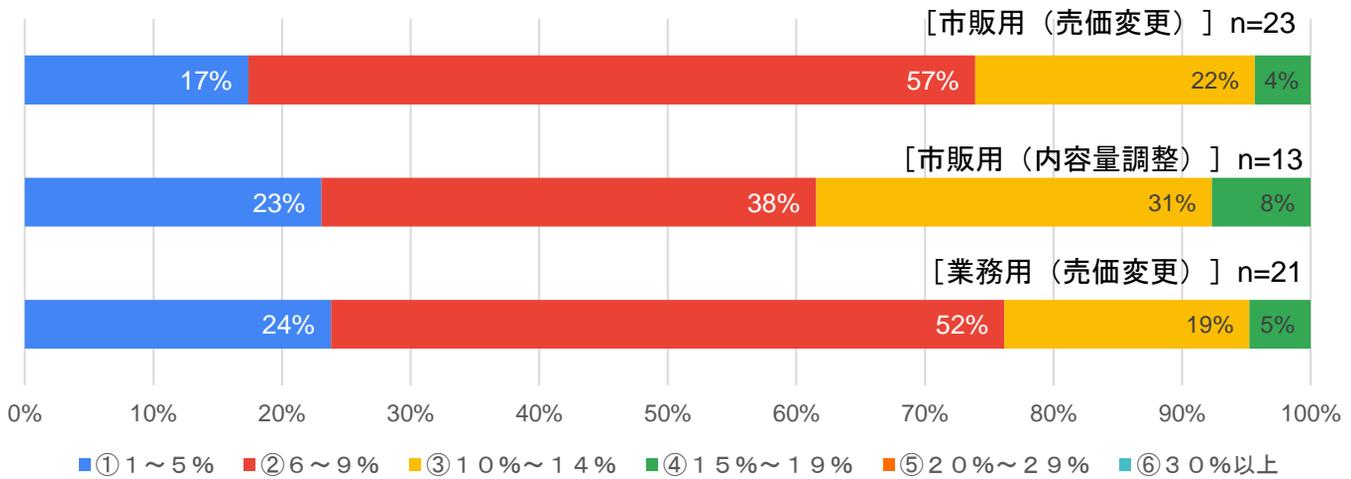
代表的な商品における値上げ幅を教えてください。



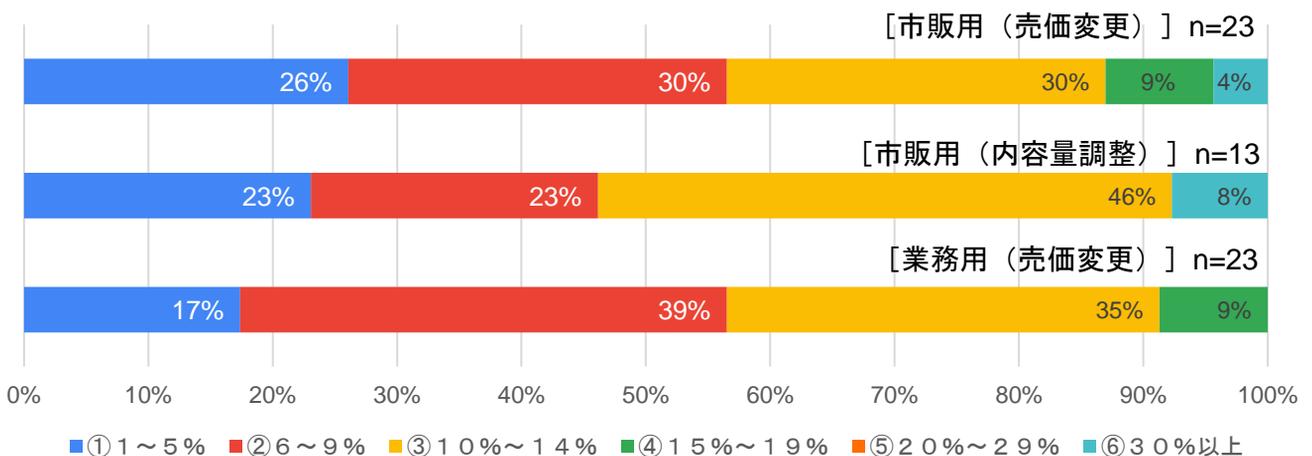
代表的な商品における値上げ幅を教えてください。
(漬物)



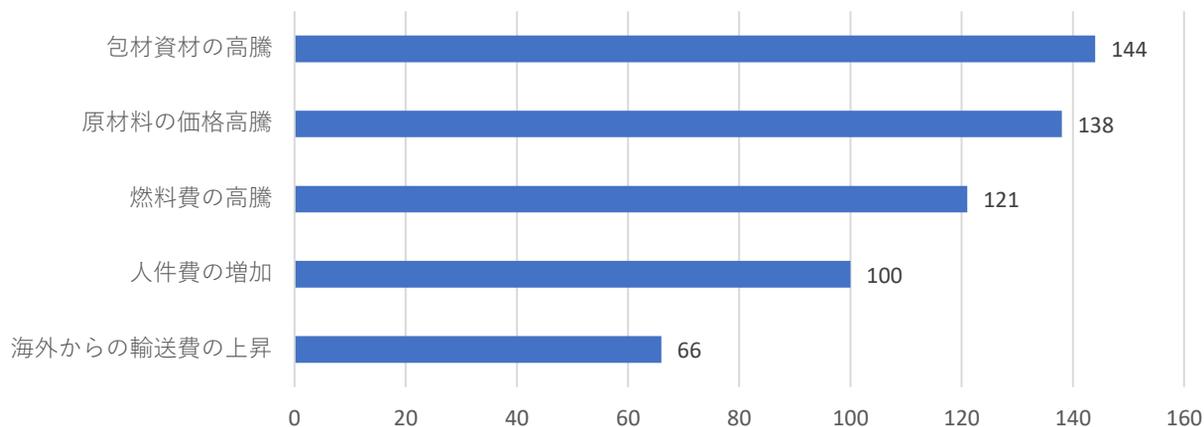
(佃煮・煮豆)



(惣菜)



値上げの理由として当てはまるものを全てご回答ください
(複数回答可)

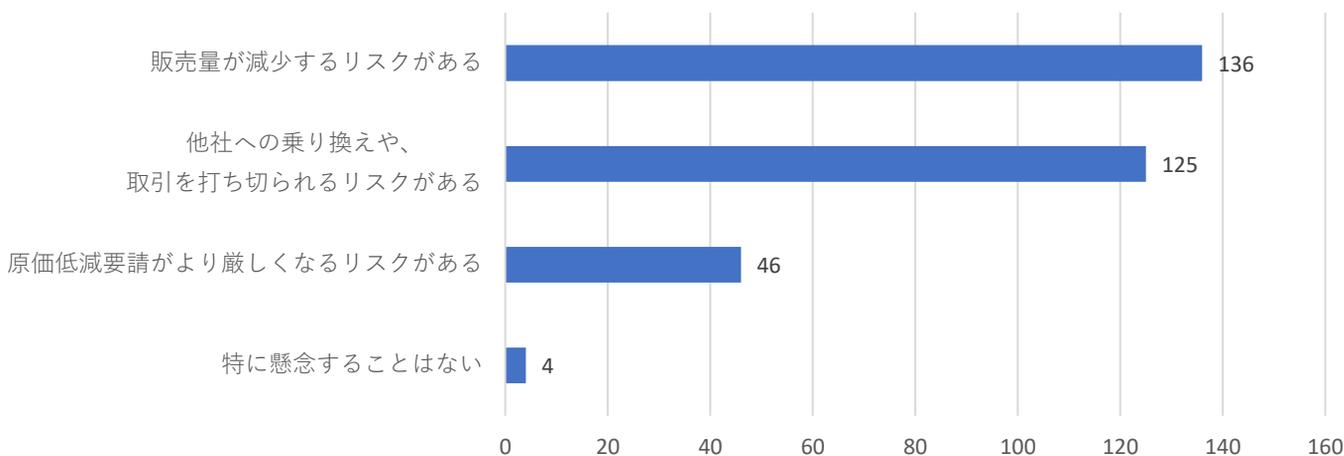


<その他の回答>

物流費、製造ロット数の減少、為替の影響、海外原料の品質低下、産地での天候

価格交渉において、留意することはありますか (複数回答可)

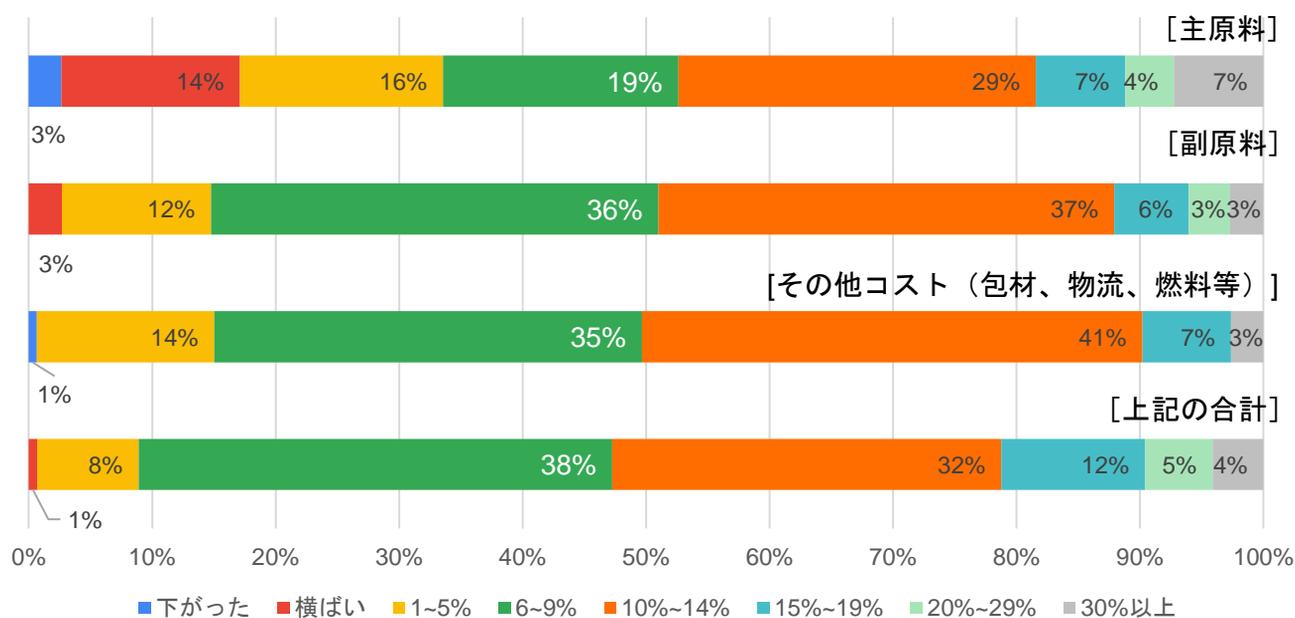
n=165



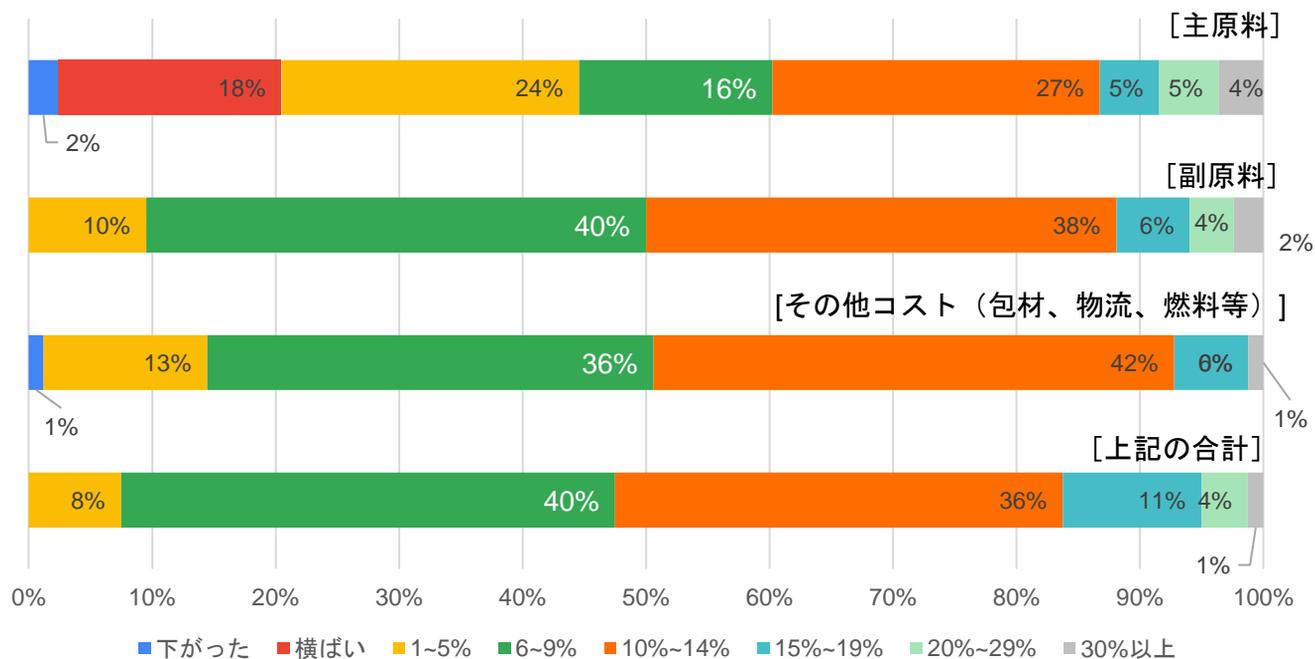
《その他の回答》

価格交渉中にさらなる原料上昇が発生している。／不安定な海外原料の確保、在庫調整。
コロナによりまともに商談すること自体できない。／価格改定できてもお安定供給に不安がある。

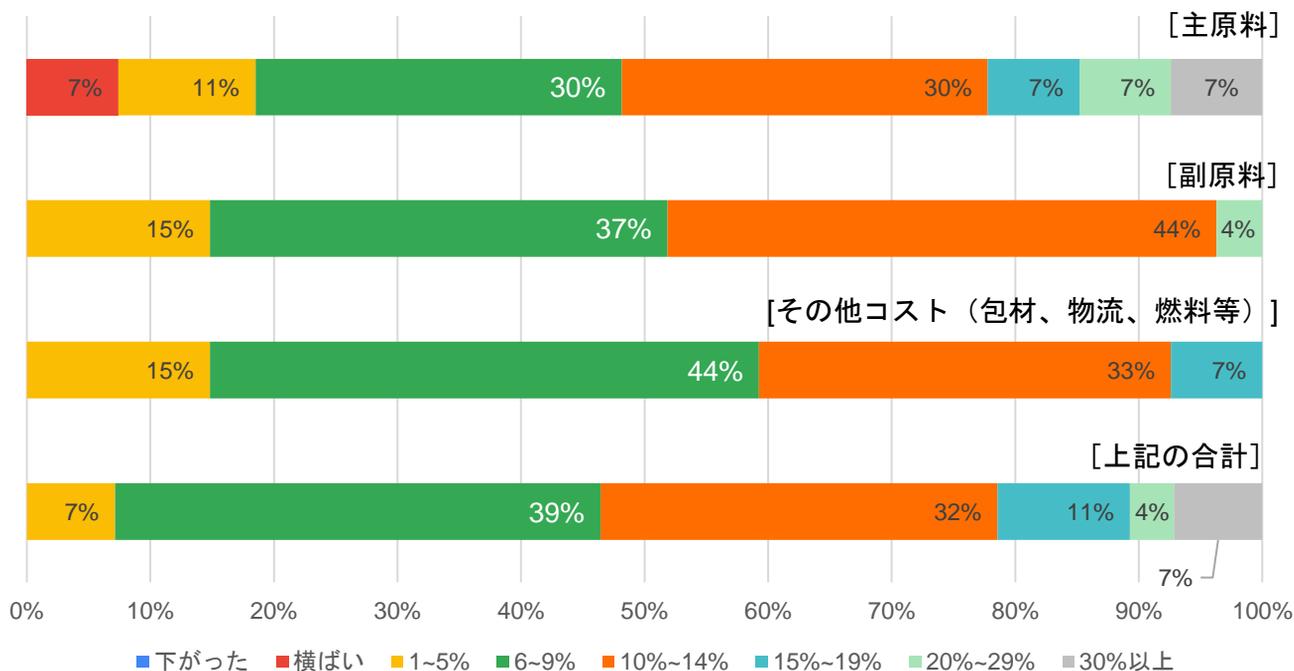
代表的な商品において、各コストは昨年同時期（2021年4月頃）と比べどの程度上昇しましたか。 n=165



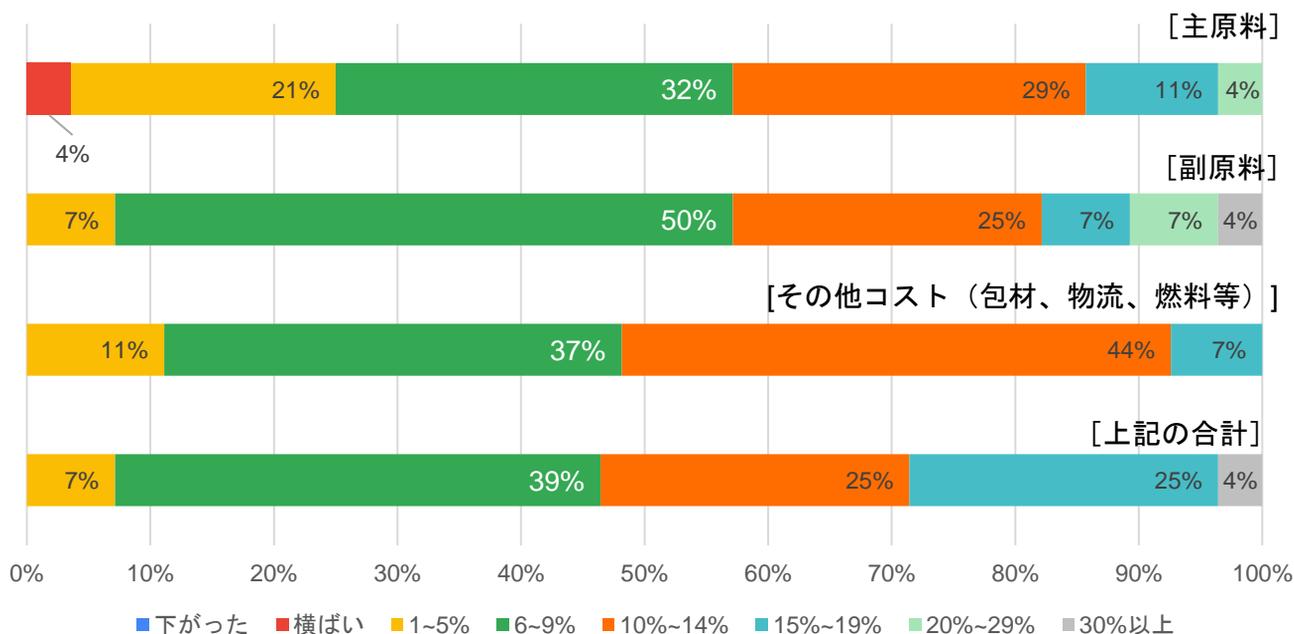
代表的な商品において、各コストは昨年同時期（2021年4月頃）と比べどの程度上昇しましたか。（漬物） n=92



代表的な商品において、各コストは昨年同時期（2021年4月頃）と比べどの程度上昇しましたか。（佃煮・煮豆） n=30



代表的な商品において、各コストは昨年同時期（2021年4月頃）と比べどの程度上昇しましたか。（惣菜） n=29



値上げについて何かご意見があれば教えてください (フリーアンサー) 1/3

- ・嗜好品なので品質維持のため値上げやむなしです。
- ・和日配商品については、まだまだ買い手市場。安い単価で提案してくるメーカーは、山ほどいる状態。
- ・輸入原料に付いては為替と連動するので、原料高騰だけでは済まなくなる恐れあり！
- ・輸入が多いので為替の影響がもろに来ます。しかしお客様には即値上げというわけにいかず。大変な年です。
- ・物価上昇に準じて最終商品の価格を上げなければ、サプライチェーン全体に支障が生じる。
- ・適正価格へ値上をしなければいけないのは分かっているが、販路を失った場合の工場経費等を考えると進むも退くも茨の道。
- ・漬物業界は価格改定について「様子見」の状況が続いているが、果たしてコストの増加を吸収しきれのだろうか。
- ・直接の原材料価格は上がってないので様子見ですが、輸送費、資材が上がってます。他社動向を見ているところです。
- ・中小企業がデフレ社会で値上げをして会社、業界として生き残れるか心配です
- ・値上げ幅が足りず再度上げたいところ
- ・値上げ交渉が半年～1年先の話です。その頃にはまた仕入品や燃料代等が上がってしまわないか不安です。毎年毎年値上げ交渉が出来るものとは思えませんので。
- ・値上げに対する案内負荷を考えると1度で終わらせたいが、今後さらに悪化すれば2度目も考えないといけないかもしれない。
- ・値上げしたいが他社の動向次第でできない可能性がある。
- ・全てが上がっているのに上げられない環境、改善したいと思っています。
- ・製造に於いて原材料及び諸経費高騰面の理解乏しく、その温度差を埋める縮める事が非常に難しく感じる事が多々ある。

値上げについて何かご意見があれば教えてください (フリーアンサー) 2/3

・生活用品すべての値上げによる消費動向を懸念している。不透明な社会情勢が更なる生活不安感をうみだし、商品市場の絞り込み選択が急加速する。流通業界の熾烈なパイ争が激化して見捨て商品の増加、利益の出せない製造業の増加が懸念される。

・世のご時世なので値上げは仕方ないと思うが、末端の価格も一斉に値上げしないと川下だけがいつも貧乏くじを引いたような仕打ちが来てしまう。現在の流通を変えるには、国から販売先に値上げの容認を指導するべきだと考える。

・値上げるすするしかない状況が来ている。

・小売り側が、売価を上げることに消極的で、なかなか交渉が進まない状況にある。行政（消費者庁等）の働きかけを期待致します。

・商品によっては、値上げ出来ない商品もある

・出来れば量目調整で対応したかったが緊急性が問われていた為、原価調整となってしまった。

・最終的に量販店などの売り場での売価を上げてもらわないとどこかにしわ寄せがくる形になります。しかし売り場での売価については量販店でも競合店を意識して上げないという今までの意識が強く各所に厳しい状態になっております。今後は売価98円、198円、298円などの壁を取り払う意識が芽生えていかないと業界の衰退が懸念されます。

・今後も値上げは行う予定です。

・今回の値上げは第一弾で二弾三弾と懸念せざる得ない社会情勢です。

・今すぐにでもしたいがライバル競合メーカーの動向がわからない

・現状では、値上げも仕方ありません。

・原材料を変更したいが、規格書やラベルの兼ね合いで変更ができない。規格が厳しい。

・業界内（カテゴリー毎）において、ある程度足並みを揃え対応することが重要。

・業界最大手が率先して値上げをしないと中小は太刀打ちできない。

値上げについて何かご意見があれば教えてください (フリーアンサー) 3/3

- ・業界の足並みがそろわない。大手が率先して動かないと後が続かない。
- ・業界として足並み揃えて値上げしましょう。このままでは業界が無くなります。
- ・業界で一斉に値上げして欲しい
- ・簡単に値上げはできない。他社の動向を注視
- ・各社の我慢比べは限界。業界で対策をしてほしい。
- ・価格転嫁がスムーズにいくよう国の支援をお願いしたい。
- ・メーカーにおける自助努力の範疇はすでに超えており、業界全般での価格改定が望まれるとともに、価格改定分が末端売価にまで反映されることを期待したい。
- ・まだ値上げの全体像が見えておらず（原材料関係）製品の値上げ率を検討中です。
- ・ほぼ全ての物（原料、副原料、包材、運賃、燃料など）が値上げとなり厳しい状況である。また、人件費の上昇に連動してくるが、本年10月の最低賃金の決定が、どの程度になるのかも懸念材料。
- ・スーパーの力が大きく、値上げ交渉が厳しい
- ・これほど何もかも価格が高騰しているなかで、小売店のバイヤーからは、それぞれの原材料に対し、値上げの背景と市場価格の推移等の明細を提出するよう要請されることが多いが、作業的にも先方は全て確認できるはずもなく、そのためにメーカーが資料作りに時間を割かれるのは極めてナンセンス。値上げに対して、圧力をかけず、そのまま受け入れられる世の中となるよう、マスコミが適切な情報を発信いただければ、非常に有難いです。
- ・コスト上昇分売価転嫁を容認する環境の醸成
- ・2年前に値上を行ったが同業他社の追従がなかった。よって現在価格が他社より高い状況である。